

温泉成分の分析のご案内

温泉法により

温泉成分の定期的な分析(10年ごと)を行い、その結果に基づく掲示内容の更新が義務づけられています。



当社では、温泉成分の分析を行い、下記のとおり温泉分析書の発行を行っております。

温 泉 分 析 書

環研 第 08H-0000101 号

1. 申請者住所：
氏名：

2. 源泉名及び湧出地

3. 湧出地における調査及び試験成績
 (1) 調査及び試験者
 (2) 調査及び試験年月日
 (3) 泉 温 (調査時における気温：)
 (4) 湧出量
 (5) 知覚的試験
 (6) pH値
 (7) R n 値

4. 試験室における試験成績
 (1) 試験者
 (2) 分析終了年月日
 (3) 知覚的試験
 (4) pH値
 (5) 密 ；
 (6) 蒸発残留物

5. 試料 1kg 中の成分、分量及び組成

(1) 陽イオン				(2) 陰イオン			
成 分	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール (mval)	成 分	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール (mval)
リチウムイオン (Li ⁺)				フッ化物イオン (F ⁻)			
ナトリウムイオン (Na ⁺)				塩化物イオン (Cl ⁻)			
カリウムイオン (K ⁺)				硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)			
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)				炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)			
カルシウムイオン (Ca ²⁺)				炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)			
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)				臭化物イオン (Br ⁻)			

温泉の成分などが表示されます。

温 泉 分 析 書 別 表

1. 源泉名

2. 源泉所在地

3. 温泉分析申請者 住所
氏名

4. 泉 質 ナトリウム-硫酸塩泉 (低張性弱アルカリ性高温泉)

5. 療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症等は次のとおりである。

(1) 浴用の禁忌症
急性疾患 (特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中 (とくに初期と末期)

(2) 浴用の適応症
神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進、動脈硬化症、きりきず、やけど、慢性皮膚病

(3) 飲用の禁忌症
下痢の時、腎臓病、高血圧症、その他一般にむくみのあるもの、甲状腺機能亢進症のときはヨウ素を含有する温泉を禁忌とする

(4) 飲用の適応症
慢性胆嚢炎、胆石症、慢性便秘、肥満症、糖尿病、痛風

温泉の泉質や効能などが表示されます。